



各 位 CAXA



平成 24 年 6 月 12 日

会 社 名 株式会社サハダイヤモンド  
 代表者名 代表取締役社長 今野 康裕  
 (JASDAQ・コード9898)  
 問合せ先  
 役職・氏名 取締役プライダルジュエリー事業部長  
 亀井 晃  
 電 話 03-3846-2061

(訂正・数値データ訂正あり) 「平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成24年5月18日付で発表いたしました「平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容について、一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所には下線を付してあります。

記

I. 【訂正箇所】 サマリー情報 1. 平成 24 年 3 月期の連結業績 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)  
 【訂正前】

略

(百万円未満切捨て)

(2) 連結財政状態

(%表示は対前期増減率)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期	<u>4,677</u>	4,121	<u>79.9</u>	△11.21
23年3月期	2,136	1,623	75.9	△8.14

略

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年3月期	<u>△1,203</u>	<u>△862</u>	3,039	994
23年3月期	△247	△104	298	23

略

【訂正後】

略

(百万円未満切捨て)

(2) 連結財政状態

(%表示は対前期増減率)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期	<u>4,682</u>	4,121	<u>79.8</u>	△11.21
23年3月期	2,136	1,623	75.9	△8.14

略

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年3月期	<u>△1,366</u>	<u>△702</u>	3,039	994
23年3月期	△247	△104	298	23

略

## II. 【訂正箇所】〈3頁〉 1. 経営成績 (2) 財務状態に関する分析

### 【訂正前】

#### ①資産、負債、純資産の状況に関する分析

当連結会計年度末の総資産は4,677百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,541百万円増加いたしました。

資産、負債及び純資産の状況は次のとおりであります。

#### (資産の部)

現金及び預金の増加971百万円、商品及び製品の増加633百万円等により2,541百万円の増加となりました。

#### (負債の部)

未払金が50百万円、前受金が39百万円減少したものの、短期借入金が161百万円増加したこと等により43百万円の増加となりました。

略

#### ②キャッシュ・フローの状況

略

#### (営業活動におけるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は1,203百万円(前年同期は247百万円の減少)となりました。これは主にたな卸資産の増加による減少が617百万円、税金等調整前当期純損失が624百万円あったこと等によるものです。

#### (投資活動におけるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の減少は862百万円(前年同期は104百万円の減少)となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出が554百万円、保証金・敷金の差入による支出が300百万円あったこと等によるものです。

#### (財務活動におけるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の増加は3,039百万円(前年同期は298百万円の増加)となりました。

これは主に株式の発行による収入が2,568百万円、少数株主持分からの払込みによる収入が322百万円あったこと等によるものです。

### 【訂正後】

#### ①資産、負債、純資産の状況に関する分析

当連結会計年度末の総資産は4,682百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,545百万円増加いたしました。

資産、負債及び純資産の状況は次のとおりであります。

#### (資産の部)

現金及び預金の増加971百万円、たな卸資産の増加633百万円等により2,545百万円の増加となりました。

#### (負債の部)

未払金が45百万円、前受金が39百万円減少したものの、短期借入金が161百万円増加したこと等により47百万円の増加となりました。

略

#### ②キャッシュ・フローの状況

略

#### (営業活動におけるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は1,366百万円(前年同期は247百万円の減少)となりました。これは主にたな卸資産の増加による減少が604百万円、税金等調整前当期純損失が624百万円あったこと等によるものです。

#### (投資活動におけるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の減少は702百万円(前年同期は104百万円の減少)となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出が394百万円、保証金・敷金の差入による支出が300百万円あったこと等によるものです。

#### (財務活動におけるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の増加は3,039百万円(前年同期は298百万円の増加)となりました。

これは主に株式の発行による収入が2,503百万円、連結子会社設立に伴う少数株主からの払込による収入が322百万円あったこと等によるものです。

Ⅲ. 【訂正箇所】〈7頁〉 4. 連結財務諸表（1）連結貸借対照表

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
略		
商品及び製品	655	1,288
その他	35	230
流動資産合計	743	<u>2,735</u>
略		
資産合計	2,136	<u>4,677</u>
略		
負債の部		
流動負債		
略		
その他	201	120
流動負債合計	510	<u>556</u>
略		
負債合計	513	<u>556</u>
略		
負債純資産合計	2,136	<u>4,677</u>

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
略		
たな卸資産	655	1,288
その他	35	<u>235</u>
流動資産合計	743	<u>2,739</u>
略		
資産合計	2,136	<u>4,682</u>
略		
負債の部		
流動負債		
略		
その他	201	124
流動負債合計	510	<u>560</u>
略		
負債合計	513	<u>561</u>
略		
負債純資産合計	2,136	<u>4,682</u>

IV. 【訂正箇所】〈12頁〉 (3) 連結株主資本等変動計算書

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)
略		
為替換算調整勘定		
略		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△100	<u>225</u>
当期変動額合計	△100	<u>225</u>
略		
その他の包括利益累計額合計		
略		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△100	<u>225</u>
当期変動額合計	△100	<u>225</u>
略		
少数株主持株分		
略		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	—	<u>332</u>
当期変動額合計	—	<u>332</u>
略		

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)
略		
為替換算調整勘定		
略		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△100	<u>172</u>
当期変動額合計	△100	<u>172</u>
略		
その他の包括利益累計額合計		
略		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△100	<u>172</u>
当期変動額合計	△100	<u>172</u>
略		
少数株主持株分		
略		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	—	<u>385</u>
当期変動額合計	—	<u>385</u>
略		

V. 【訂正箇所】〈13頁〉 (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
略		
売上債権の増減額 (△は増加)	5	<u>△192</u>
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△145	<u>△617</u>
未払又は未収消費税等の増減額	91	<u>△118</u>
略		
前受金の増減額 (△は減少)	267	<u>△31</u>
その他の増減額	7	<u>376</u>
小計	△244	<u>△1,196</u>
略		
営業活動によるキャッシュ・フロー	△247	<u>△1,203</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
略		
有形固定資産の取得による支出	△162	<u>△554</u>
略		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△104	<u>△862</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
略		
株式の発行による収入	300	<u>2,568</u>
略		
少数株主からの払込みによる収入	—	<u>322</u>
略		
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5	<u>△0</u>
略		

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
略		
売上債権の増減額 (△は増加)	5	<u>△191</u>
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△145	<u>△604</u>
未払又は未収消費税等の増減額	91	<u>△98</u>
略		
前受金の増減額 (△は減少)	267	<u>110</u>
その他の増減額	7	<u>38</u>
小計	△244	<u>△1,359</u>
略		
営業活動によるキャッシュ・フロー	△247	<u>△1,366</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
略		
有形固定資産の取得による支出	△162	<u>△394</u>
略		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△104	<u>△702</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
略		
株式の発行による収入	300	<u>2,503</u>
新株予約権の発行による収入	—	<u>65</u>
略		
連結子会社設立に伴う少数株主からの払込による収入	—	<u>322</u>
略		
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5	<u>1</u>
略		

VI. 【訂正箇所】〈17頁〉（8）表示方法の変更

【訂正前】

当連結会計年度 （自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日）
（連結貸借対照表） 前連結会計年度において、「投資その他の資産」の「その他」に含めていた「営業保証金」は、資産の総額の100分の5を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組換えを行っております。 この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「投資その他の資産」の「その他」に表示していた61百万円は、「営業保証金」47百万円、「その他」15百万円として組み替えております。 （連結損益計算書） 当連結会計年度より「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）を適用し、「少数株主損益調整前当期純損失」の科目で表示しております。

【訂正後】

当連結会計年度 （自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日）
（連結貸借対照表） 前連結会計年度において、「投資その他の資産」の「その他」に含めていた「営業保証金」は、資産の総額の100分の5を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組換えを行っております。 この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「投資その他の資産」の「その他」に表示していた62百万円は、「営業保証金」47百万円、「その他」15百万円として組み替えております。 前連結会計年度において、独立掲記していた「流動負債」の「未払金」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度においては「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組み換えを行っております。 この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「未払金」に表示していた165百万円は、「その他」として組み替えております。

VII. 【訂正箇所】〈19頁〉（10）連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）

【訂正前】

	報告セグメント					調整額 (注) 1. 3. 4	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	プライダルジュエリー事業	インターネット事業	ダイヤモンド研磨事業	トレーディング事業	計		
略							
セグメント資産	1,119	96	1,954	885	4,055	622	4,677
略							

略

(注) 3. セグメント資産の調整額は各報告セグメントに配分していない全社資産等 3,589 百万円及びセグメント間取引消去△2,966 百万円であります。

略

【訂正後】

	報告セグメント					調整額 (注) 1. 3. 4	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	プライダルジュエリー事業	インターネット事業	ダイヤモンド研磨事業	トレーディング事業	計		
略							
セグメント資産	1,106	108	1,954	885	4,055	627	4,682
略							

略

(注) 3. セグメント資産の調整額は各報告セグメントに配分していない全社資産等 3,292 百万円及びセグメント間取引消去△2,664 百万円であります。

略

VIII. 訂正理由

当社の連結財務諸表につきまして、決算短信発表後、再度精査を行った結果、経理処理に誤りがあったため訂正いたします。

以上